

わが町のここが聞きたい

問

高レベル放射性廃棄物の処分場の調査申し入れは

答

当町への文献調査の申し入れはない



質問者の動画が視聴できます。

おおたか つねぞう 大高 恒藏 議員

問 大高議員

国では候補地は多い方が望ましく全国的に広く応募を期待しているが、我が町に高レベル放射性廃棄物の最終処分場の文献調査の申し入れがあったものか

答 町長

国では、2000年に最終処分場の全国公募が開始され、北海道の寿都町と神恵内村が応募や受け入れをし、現在、概要調査の候補地として示されている。資源エネルギー庁と原子力発電環境整備機構による対話型全国説明会が、2024年1月までに全国で約190回開催され、その中で、最終処分事業について関心を示す市町村があれば、全国規模の文献やデータなどが提供される。現時点では、国との対話活動の実績がなく、当町への文献調査の申し入れはない。

高レベル放射性廃棄物 (ガラス固化体)



放射能の高い廃液をガラス原料と融かし合わせてステンレス製容器(キャニスタ)の中で固めます。 寸法：直径/約40cm 高さ/約1.3m 総重量：約500kg

全町に防犯カメラを設置できないか 『必要な箇所への設置を検討していく』

問 大高議員

認知症高齢者などが行方不明になった際に早期発見できるように、全町に毎年計画的に防犯カメラを設置できないか。



答 町長

昨年の2月に鱈ヶ沢地区防犯協会の事業で、歴史民俗資料館・美術館の屋外に防犯カメラを設置した。防犯カメラの設置には、町民のプライバシーなどから青森県が策定しているガイドラインや町独自のガイドライン等を制定して、適正な設置・運用に努めなければならぬ。今後も、鱈ヶ沢警察署や鱈ヶ沢地区防犯協会の事業を活用しながら、必要な箇所への設置を検討していく。



# わが町のここが聞きたい



**自転車用ヘルメット購入に助成などできないか**

**『国・県等の動向を調べて検討したい』**

**問 大高議員**

小中学生及び65歳以上の方々に自転車用ヘルメット購入の助成あるいは全額補助できないか。

**答 町長**

道路交通法の改正により、令和5年4月1日からすべての自転車利用者にヘルメット着用の努力義務が課された。ヘルメットの購入助成、補助については、国や県における制度化や、近隣市町村の動向など調べつつ、検討していきたい。



**1か月児と5歳児の健康診査を実施できないか**

**『1か月児は現在のまま、5歳児は実施が困難』**

**問 大高議員**

国で1か月児と5歳児の健康診査を公費で実施を考えている。現在、全国の3割近い市町村で実施しているようだが、当町でもできないか。

**答 町長**

当町では、母子保健法で義務付けられている1歳6か月児及び3歳児の健康診査のほか、生

後3、4か月児及び9、10か月児の健康診査を年6回実施している。また、乳児は、医療機関で2回健康診査を無料で受診できる「乳児一般健康診査」がある。1か月児の健康診査は、それを利用して5歳児の健康診査については、発達、情緒、社会性、集団行動で課題のあるお子さんを早期に発見し、支援につなげる重要な機会だと認識しているが、健診方法や、健診後のフォローアップ体制、医師や心理士等の人材確保などの課題から、現状では実施が困難となっている。そのため、保健師が妊娠期から出産後、健診等に至るまで家庭訪問などでお子さんの発達を確認し、必要に応じて早期に療育機関や児童相談所につなぐなど、指導体制の充実に努めている。



## 定例会を傍聴しませんか

定例会は、誰でも傍聴することができます。町政に関する予算や条例の提案、議員の質問・質疑、採決などが行われます。次回は、6月上中旬に定例会を開く予定ですので、皆さんの傍聴をお待ちしております。

